

# 報 東 白 川

發行部 加賀郡 東白川村公民館  
印刷所 今井印刷

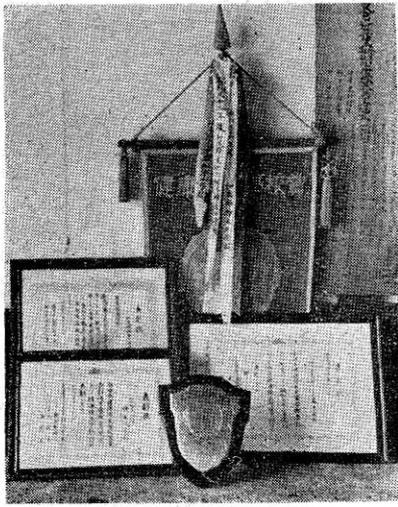
## 神土小学校

### ◆二重の栄冠に輝く◆ 全國健康優良校に入選

#### 県一にはこれで二度目・・・

全日本健康優良校を選ぶが判明し、全國健康優良校審査が、朝日新聞社の主催特選校として見事入選し、おこなわれ、岐阜県から去る三日朝日新聞東京本社には本村神土小学校がその候においてその表彰が行われ補として、去る九月十一日同校からは田口校長、栗山国立第一病院長栗山博士ら教諭が上京、晴れの表彰式一行による実地審査をうけにのぞんだ。

たことは周知のとおりであるが、このほど、その結果が本年度の健康優良校として、また県においても、同校



## 赤い羽根募金 目標額達成

十月一ばでは先般組長さんを通じ、全國にわたるその協力をねがったところたつてくりであるが、幸い理解ある村ひろげられ民各位の協力によつて、十月末日現在、当初目標額以上根々共同募上の六〇、一五〇円に達成金は、本村することができた。

## 追加予算

一六六万八千円計上  
予算 三千九百万円  
累計 三千九百万円  
を超える

① 一般会計 (歳入)	八四〇,〇〇〇円
② 地方交付税	四八〇,〇〇〇円
③ 財産収入	四〇〇,〇〇〇円
④ 国庫補助金	四〇〇,〇〇〇円
⑤ 県支出金	九〇〇,〇〇〇円
⑥ 密附金	一七六,〇〇〇円
合計 (歳出)	一,七六〇,〇〇〇円
⑦ 産業経済費	五〇〇,〇〇〇円
⑧ 財産費	五〇〇,〇〇〇円
⑨ 選挙費	五〇〇,〇〇〇円
⑩ 諸支支出金	一〇〇,〇〇〇円
合計	一,七六〇,〇〇〇円
⑪ 教育費	三六〇,〇〇〇円
⑫ 委員会費	九〇,〇〇〇円
⑬ 小学校費	三〇〇,〇〇〇円
⑭ 中学校費	九〇,〇〇〇円
⑮ 公民館費	四〇,〇〇〇円
⑯ 社会及労働施設費	一〇〇,〇〇〇円
⑰ 施設費	一〇〇,〇〇〇円
⑱ 医療費	一〇〇,〇〇〇円
合計	一,〇〇〇,〇〇〇円
⑲ 診療収入	四〇〇,〇〇〇円
⑳ 一部負担金	三〇〇,〇〇〇円
㉑ 繰入金	一〇〇,〇〇〇円
合計	一,〇〇〇,〇〇〇円
⑳ 施設費	一〇〇,〇〇〇円
㉑ 医療費	一〇〇,〇〇〇円
合計	二〇〇,〇〇〇円
⑳ 施設費	一〇〇,〇〇〇円
㉑ 医療費	一〇〇,〇〇〇円
合計	二〇〇,〇〇〇円

## ●未帰還者の●

### 消息調査に協力を

終戦後十三年、今さら戦後でないという世相がうかがわれる現在、未だ外地に帰留を余儀なくされ、又は消息を絶つて未帰還となつている人が全国で三万六千余人、本村にも下記四名があるといふことは、同胞としてまことに遺憾なことである。留守家族の方々に對しては衷心から同情をいたすものであります。

今回国及び県が、この未帰還者問題の重要性にかんがみ、これが解決の一環としてとりあえずその消息について一斉調査を実施することとなり、関係機関の協力は次の通り。

未帰還者 留守家族 続柄 判明の最終資料  
田口松男 田口銀太郎養子 昭21 6 鞍山市に生存  
安江宏子 安江和生 姉 昭28 5 岡門市に生存  
安江清次 安江梅吉 二男 昭21 3 死亡と推定  
井戸京造 安江吉春 弟 昭21 9 陳春県に生存

## 社教主事研修会 本村で開催

県内社会教育主事研修会が、去る六日本村で開催、県社会教育課永井課長はじめ、本庁、各郡、市の主事三〇余名があつまり、本村の社会教育の現状を中心課題にして、今後の進め方や指導法などについて、種々話し合いが行われた。

当初予算合計額 二,〇八〇,〇〇〇円  
追加累計額 一,〇〇〇,〇〇〇円  
合計 三,〇八〇,〇〇〇円

### 秋の火災予防週間11、26、27、28

## 焼いて泣くより笑って用心

一家だんらんの炬燵の期り、又其の被害は、どろぼ節となりました。もみじしうにあつたよりみじめであつた山峡に炭焼や、伐材、そりります。よく年寄の方が言の外山仕事の焚火の煙が立ちわねますが「どろぼろは家ち始め、家でも山でも火をまで持つて行かないが火事あつたうことが多くなりまは何んにも残さんで灰にしした。常日頃火気の取扱にてしましう盗難予防に倍しは充分と御注意をしていたてこれからは、火気の取扱をいたゞいていますが、こに注意して下さい。

一番火災の多い時期でもあ全県下火災予防運動期間と8取灰

- なつておりますので、消防団でも予防行事を行います。御協力をお願いします。
- こゝに今年になつて岐阜県下で発生した火災の原因を調べてみますと、次の様な統計が出ています(一月一日から八月末日)
- 順位 発火原因 件数
- 1 こんろ石油こんろ 六二
- 2 電気関係 四一
- 3 かまど(風呂) 三六
- 4 こたつ 三五
- 5 火の粉 三五
- 6 たき火 二九
- 7 マツチ 二九
- 8 取灰 二八

### メートル法の話(5)

現代の教育は、次代の国家、社会をにならうに必要な、すぐれた精神と知識や技術を合せて持たせるように、効果的に行われなくてはなりません

特に知識や技術に關しては、学校教育がそのまゝ社会に生かせる事が必要です。現実、知らなければならぬ事、在学校ではメートル法によつて教育しています。しかし生徒が家庭に帰り、或いは社会に入りますと、そこには尺貫法やヤードポンド

## 教育効果を高めるには 先づメートル法から

余計な勉強や努力にエネルギーを注がされるだけで、時には間違ひを起す事になり、時には利益は非常に大きなものになりましよう。私達が戦後採用して、無数の漢字と複雑なかなづかいを、それを同じこと、い

### 10内燃機関

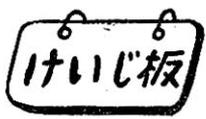
「はやい通報 少い損害」

又最近特に電気器具の使用が多くなり、岐阜県の統計でも二位、全国では一位の火災原因になつて、火災を制するものは、早期発見と初期消火の徹底にあり、家庭には消火材料を置いて下さい。

「はやくみつつけ はやくけす」

二、早期通報 消防機関に早く通報して下さい。

三、素人電気工事に基づく火災が多いので必ず専門家に任せること



## 遺族給与金支給

この前の国を五年間適格の遺族に支給される。

正され、総動員業務協力者(徴用工、動員学徒、女子挺身隊員など)戦斗参加者ならぬに、既に三万円(沖繩や外地で戦斗に参加した一般邦人)満洲開拓青年義勇隊員、特別未帰還者(終戦後主として満洲、中

に支給されることとなつた遺族に、遺族給与金、は次の通りであるから、この遺族給与金は昭和三十四年一月から支給され、年額金に該当しないときは月給と金を受けるとは出来な

### 民税 第三期分

完納は九部落

成績はますます上昇

村県民税第三期分の納付努力のあとをうかがうこと状況をみると、完納部落は九部落で、前回以上の好成绩、各部落とも納税へのはつぎのとおり。

部落名	完納率
口田尾	100
尾山	100
代沢	100
見通	100
坂付	100
谷神野	100
親舎	100
大下	96.76
加西	96.04
栢黒宮	96.47
大久中	95.27
曲神	94.77
中大	94.84
明	93.83
大下	83.83

### 今月の納税

十一月は、申告所得税第二期分、事業税第二期分及び固定資産税第三期分の納期となつており、期限は、いづれも月末であります。納税者の皆様には、すでに納税を済ませられた方もありますが、前々から納税貯蓄によつて御準備を怠り、納期前までには全部の方が完納できるような格段の御協力をお願い致します。なお、月末(三十日)は日曜日で組長さんの役場への納入は二十九日午前中

第一順位 配偶者 (再婚者又は内縁関係に有るものを除く)

第二順位 子 (満十八才未満であること)

第三順位 父母 (満六十才以上であつて、その者を扶養することが出来る直系ひ属がないこと)

第四順位 孫 (満十八才未満であること)

第五順位 祖父母 (満六十才以上であつて、その者を扶養することが出来る直系親屬が

# 米の出荷あと一息

## 乾燥と調整を充分に

四年つゞきの豊作で、どこでものり期待されている。この農家も、ホツとしたものである。

この農家も、ホツとしたものである。ところが、ことしはとりことしは丁度とり入れ時期の天候不順から、天候が悪く、あとの作業特に籾の乾燥不十分などが全般的におくれたため、懸念され、米の品質がおちる心配もある。これら米の早期出荷状況は予想より下廻つたが、それでも十月末日現在までに二〇二俵の出荷され、当初の予約売の渡数量七四五一俵当り中味価格(六〇斤入)石六斗に対し、あと一息で目標が突破

等級	一等	二等	三等	四等	五等	規格外
うるち米	四〇〇〇	三九〇〇	三九〇〇	三九〇〇	三九〇〇	三九〇〇
もち米	四三〇〇	四二〇〇	四二〇〇	四二〇〇	四二〇〇	四二〇〇
	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇
	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇
	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇
	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇
	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇
	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇
	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇

# 『農業展示会』中止か？

## 新しい進め方を検討中

秋の恒例行事として、毎うけ入れられ、毎年の出品物は只大きければ……揃つていた々々農業展示会を、ていねいに云う考えのことはどうするか………と、一堂に集めて、優の去就が注目されていたが、劣をつけていたにすぎなくこのほど、従来主催して来単に見るだけ、見せるだけ、従来主催して来た青年団、農協等の間で話合つたすえ、ことしは農業展示会を一時見合せにきまつた。

この農業展示会は、従来この品評会の形がそのまゝ、

今年も豊作の影響で、米意し、米選機をつかつて、の開催も全国的に安くなり、配給辞退も殖えており、むかしの様に量よりの質えと戻る配給が強くなつて来ました。

ことしは、天候のかげんで「米の生命」である乾燥が悪いようにも見受けられますが、乾燥は脱穀後、晴天に二日以上むしろ干し、また干上つた籾は、余り長くおきますと、貯蔵中に吸湿しますので充分注意して下さい。籾すりにもよく機械を整備し、籾の混入に留意して下さい。

大きく転換すべき時期に直面したわけである。

大きく転換すべき時期に直面したわけである。かくして、この農業展示会の性格自体に大きな疑問があるものとして、ことしもそのまゝの姿勢でこれを継続すべきものではないとの結論に立つて、いま関係方面で、この展示会を新しい方向へ進め方を研究中であり、近くその具体策がまとめられるはずである。

# 配給米は現金で買います

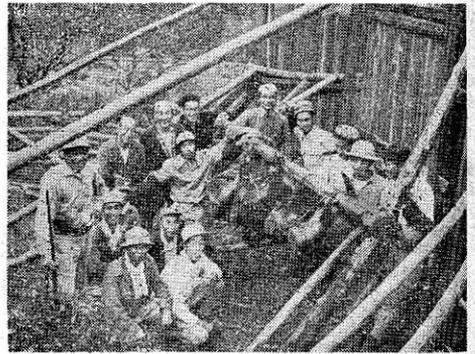
配給米は現金で買います。御承知の様に一口に県道と申ししても、本村の一大重要道路でありまして、

# 道路愛護……今後一層！

## 「の御協力を」 村長 河田勘市

十月下旬を中心としまして、東白川村全域の県道の道路愛護作業の一日奉仕を全村民の方に御願ひ致しました所、心良く引受けて下さり、尊い汗の御奉仕を賜り、こゝに厚く御礼申し上げます。

御承知の様に一口に県道と申ししても、本村の一大重要道路でありまして、



【獲物を囲んでほくほく顔の大部落民】

# 山のギャング退治 親子づれの猪4頭

一日からの狩猟解禁以来あちこちで、獲物を追うハンターが姿みうけられているが、これは一べんに四頭のいのししを獲つたと云う景気のいい話……去る九日夜明ごろ、神土大口部落の共同のおの中へ親子づれ四頭のいのししが迷い込んでいるのを近所の方が発見、部落総出でみごとにとめたが、このいのししは、親子ともに四四貫もあり、近年にない大猟に部落の話題をにぎわしている。

# 短信

## 五加小の面目を一新

工費一八三万円をもつて八月以來進められていた五加小学校の内部改造工事がこのほど三カ月ぶりに、ようやく完了し、同校の面目を一新した。

こんどの改造では、内部に専用の講堂ができたほか理科室、図書室などの特別教室も整備され、普通教室も全部天井、壁などが新しくなり、五加のよい子たちも、この明るい教室で、きつて勉強している。

# お母さんたちのバス旅行

## ▽名古屋市内を一巡△

社会教育映画、おぶくろのバス旅行、のむこうをはつたような婦人会の社会見学が、去る十三日行われ、この日、朝まだ暗き午前四時三〇分大明神から出発した貸切バスは、途中三々五々と集まるお母さん方をひろい、神土からは二台のバスに分乗して一路名古屋へと走る。総勢一〇六名の顔も、秋のと入れの終つたあとの明るい表情で今日はやはり日頃の苦勞も忘れて、にぎやかな車中談話に花が咲くうち、午前九時名古屋に到着、ただちに名古屋城菊花展——東山動物園——NHK——名古屋女学院——名港——名駅前地下街の順でその日の日程にうつる。

### 郷土が生んだ教育界の先覚者として広く知られている

瑞穂区の高台にそびえる同学院では、越原公明氏、事務長の安江恒一氏の出迎をうけ、丁寧なもてなしにあづかり乍ら、同学院の模様についていろ／＼と説明を聞く。同学院は、短期大学、高等学校および中学校、高等専門学校など多数の学校が経営され、教職員一五〇

### 午後六時、秋の日はとつ

降り出した雨の中を名港へとむかう。

### 名生徒数三、〇〇〇人をよ

うし中京教育界屈指の学校となつている。目下鉄筋五階建のスマートな校舎も建築され、その立派さに全員目をみはるとともに、いまさら乍ら、春子女史はじめ御一族の方々の偉大な努力に心をうたれつゝ、折から降り出した雨の中を名港へとむかう。

公開放送「食後の音楽」をきくため、第一スタジオへ案内され、ステージ一ぱいに並んだ名古屋放送管弦楽団のかなでる歌曲「炭焼姫」の実況放送を聞くが全員はじめて見る放送の状況だけに、大へん印象に深いものがあつたことと思う。

名生徒数三、〇〇〇人をようし中京教育界屈指の学校となつている。目下鉄筋五階建のスマートな校舎も建築され、その立派さに全員目をみはるとともに、いまさら乍ら、春子女史はじめ御一族の方々の偉大な努力に心をうたれつゝ、折から降り出した雨の中を名港へとむかう。

午後六時、秋の日はとつぶり暮れたころ、今日一日ですつかり若返つたお母さんたちを乗せた車は、いよ／＼ネオンのかどやく名古屋に別れをづけ、夜の路をなつかしい吾が家に向つて走つた。

題して「おぶくろのバス旅行」——東白川版

## 学割利用で北陸一周

### 青年学級の社会見学

本村青年学級では、学級生相互の親睦を深めるとともに、実社会への視野を広めるため、学割の一環として、去る十七、十八の二日間、男女学級生四七名が北陸地方（富山、石川、福井）

果立移動図書館「ひばり」が巡廻するようになつてから、村内で最初に結成された越原の読書グループ若草会（責任者熊沢光介）が、これほど行われた「読

公民館図書室では、こんど出版界の話題をさらつた五味川純平作「人間の条件」全六部や、河出書房の「大衆文学全集」全二四巻など親しみやすい本で、御利用下さい。

大衆文学全集(全三四巻) 河出書房

なお、これには青年学級生に対して、国鉄の場合半額、私鉄の場合は二割の団体割引の恩典がなされてお

なんでも、県より表彰された。この若草会は越原の青年を主とした二十数名の有志によつて結成され、一昨年秋以来、堅実な読書活動をつづけているが、ときおり、夜間を利用して、ひばり号の係員を囲んでの座談会やレコードコンサートなどをひらき、好評をうけている。

松丸志摩三 中国の中の日本人 梨本祐平 新しい少年指導小川太郎 五年の視聴賞教育 波多野寛二 主 婦 大村重子 成功する家族生活 高口保明 農家の土壌学 岡本春夫 農用発動機とモートル 園村光雄

下川儀太郎 命を売る武士 南条範夫 前途展く 佐藤春夫 人間の条件(一〜六) 五味川純平 人間の壁(前編)石川達三 朝晴れ鷹 山手樹一郎 ありらん峠 金 文輯 りやく奪の海 山本義雄 輪 唱 原田康子 かげだし記者 戸川幸夫 サルと人間の関 林進馬

## 『若草会』の表彰

### ひばり号利用の若い人たち

谷間の教師 永野茂一

「レクリエーション」とは

この英語は、発音記号の違いで二様の読み方があり、一つは「レクリエーション」であり、他の一つは「リクリエーション」と読むが、この二つの違いは、前述のような意味の場合を「レクリエーション」といい、後者で発音する方は、再創造、再生といった意味になる。

このように、猫も勺子もやれレクだ、リクだといつては、何んでも便利主義の代名詞みたいに使われている言葉の意味もよく吟味してみると、本当のレクリエーションの意義がわかるような気がしないものでもない。